

みずほCustomer Desk Report 2025/04/08号(As of 2025/04/07)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	145.74
TKY 9:00AM	145.44	1.0984	159.61	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	148.15	1.1050	162.42	1.2908	0.5987
SYD-NY Low	144.82	1.0880	158.40	1.2932	0.6126
NY 5:00 PM	147.81	1.0903	161.19	1.2712	0.5933
				1.2724	0.5988
	終値	(前日比)	終値	(前日比)	
NY DOW	37,965.60	▲ 349.26	日本2年債	0.5800%	▲0.0300%
NASDAQ	15,603.26	▲ 15.47	日本10年債	1.1100%	▲0.0500%
S&P	5,062.25	▲ 11.83	米国2年債	3.7846%	0.1440%
日経平均	31,136.58	▲ 2,644.00	米国5年債	3.8849%	0.1804%
TOPIX	2,288.66	▲ 193.40	米国10年債	4.2007%	0.2017%
シゴ日経先物	32,340.00	▲ 5.00	独10年債	2.6365%	0.0670%
ロンドンFT	7,702.08	▲ 352.90	英10年債	4.6205%	0.1755%
DAX	19,789.62	▲ 852.10	豪10年債	4.1370%	▲0.0390%
ハンセン指数	19,828.30	▲ 3,021.51	USDJPY 1M Vol	13.42%	0.35%
上海総合	3,096.58	▲ 245.43	USDJPY 3M Vol	11.92%	0.10%
NY金	2,973.60	▲ 61.80	USDJPY 6M Vol	11.20%	0.13%
WTI	60.70	▲ 1.29	USDJPY 1M 25RR	▲2.49%	Yen Call Over
CRB指数	282.99	▲ 5.48	EURJPY 3M Vol	11.73%	▲0.14%
ドルインデックス	103.26	0.23	EURJPY 6M Vol	11.11%	▲0.13%

【昨日の指標等】

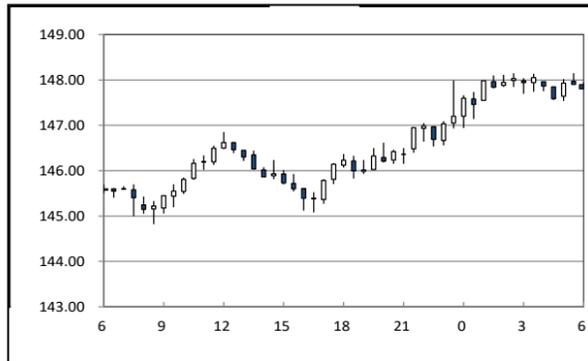
Date	Time	Event	結果	予想
4月7日	14:00	日 景気一致指数・速報	2月 116.9	116.7
	15:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	2月 -1.3%	-1.0%
	18:00	欧 小売売上高(前月比)	2月 0.3%	0.5%

【本日の予定】

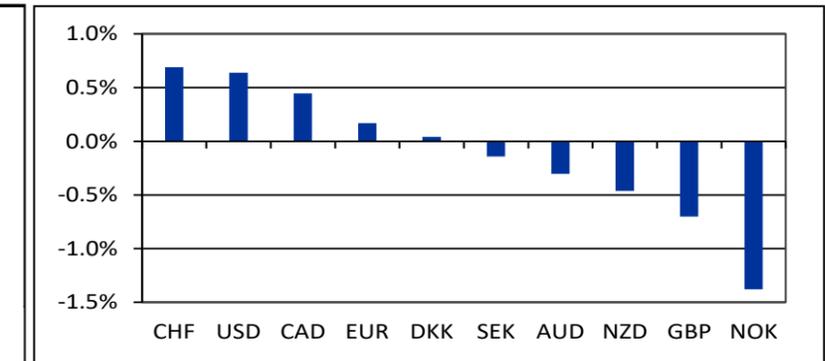
Date	Time	Event	予想	前回
4月8日	09:30	豪 ウェストハック消費者信頼感指数	4月 -	95.9
	10:30	豪 NAB企業(信頼感/景況感)	3月 -	-1.0/4.0

東京	前週末からのリスクオフの流れを引継ぎ東京時間オープン前に144.82まで下落。その後、145.44レベルで東京時間オープン後は、日経平均の持ち直しとともにドル円は146.85まで上昇。しかし不透明感を払拭する材料ない中、午後に入ると円買いが優勢となり、145.60レベルで海外に渡った。
ロンドン	市場がトランプ大統領の関税措置への警戒を維持する中、欧州株はオープンから下落。ドル円は145.60レベルで始まり、一時145.08円まで下落。その後欧州株が下げ幅を縮小したことで、ドル円は146.61まで上昇し、146.48レベルでNY市場に渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、午前中に中国を除く全ての国に対する関税の90日間停止を検討しているとの報道を受け147円後半まで急上昇も、ホワイトハウスがこれを否定すると147円前半まで下げる不安定な相場が継続。午後は米金利が高水準で推移する展開が支えとなり、148.15まで上値を伸ばし、その後は小幅反落し、147.81レベルでクロス。一方、NY市場のユーロドルは、ドル買い地合が上値を抑え、1.0900まで下落する軟調な推移。午後は1.0950手前まで戻す場面もあったが、その後再度失速し、1.0903レベルでクロス。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.50-149.50	1.0850-1.1000	160.00-163.00

【マーケット・インプレッション】

昨日は米国時間にはフェイクニュースをきっかけに米株は上下に大きく値動きする展開となり、米金利は長期金利を中心に大幅に金利上昇。ドル円は金利上昇を背景にドル円も145円台から148円近辺まで上昇となった。9日に関税発動を控えて、引き続き関税交渉状況のヘッドラインに振り回される展開が予想されるが、日米首脳の電話会談により関税協議も正式に始まり、関税テーマを消化にするにはもう少々時間を要すると思われるが、交渉が進捗すれば少しずつ相場は落ち着きを取り戻すのではないかと。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。